

徳島宅建協会親睦旅行会 会長 高藤 佳浩

こんにちは。

梅雨の季節会員の皆様にはお元気で商いに踏ん張っていることと察します。

6/5(日)私は全く久しぶり5時前に起床、宅建親睦旅行指定集合場所に向かいました。それぞれの指定乗車場所、(阿南、小松島で9人、アミコ前24人、とくとくターミナル6人、これより高速徳島道に上り脇町ICで5人)計44人ここで参加者全員揃い、しまなみ海道を経て平山美術館に向かって出発進行、発車オーライとなる。道中生理現象のためSAに2回立ち寄り休憩す、その後も順調に進行、感じの良い藤田ドライバーの適確なハンドル捌きにより30分程早く着きました。(実は参加者が乗降に協力したからよね)

平山美術館 (広島県尾道市生口島)

少年時代に描いた絵(小学校2-3年)からこれほんまに邦ちゃんが描いたかいな?全く絵心の無い絵画知識を持たない私、達?には縁遠い存在でしたが良い勉強させて貰いました。その他館内いっぱい見事な作品をまたシルクロードを描いた絵画を鑑賞?しました。また有名な耕三寺とは裏表の位置にあり。時間があれば両方見られます。

昼食

昼食時間となり、平山美術館より歩いて5分ぐらいの、すいぐん丸言う食堂で飯にありつきました。日本食で品数も多く金額からして文句の言えないご馳走でした。

食後しまなみ海道を因島→向島→尾道 千光寺に向かう

千光寺 (広島県尾道市)

標高137mの大宝山南腹、断崖にへばりつくように建てられた堂宇を持つ古刹で小さいお寺ですが尾道市の観光の中心に位置する。今回はロープウェイを使わず頂上に40m近くまでバスで行き、降りて展望台まで行く、3人の案内人、(予約ボランティア)が私たちを待ってくれ文学のこみちに親切に誘導案内してくれました。謝謝

展望台まで40mの割ときつい坂道でしたよね、三光の松本さんハァハァ。展望台では瀬戸内海を見下ろし村上水軍が暴れまくって支配していたと言う、さもあらんとぞ思った。林芙美子さんが放浪記の中で、海が見えた 海が見える 赤い千光寺の塔がみえる、と書いている。徳富蘇峰、志賀直哉、正岡子規、吉井勇、金田一京助他多くの文人、墨客ゆかりの碑が25碑あると言う、文学のこみち、坂道と、ここに大勢の観光客を呼びこみ慕われている。今夜のねぐらは

湯迫温泉 国際観光旅館(白雲閣)(岡山市中区)

古い温泉宿で、みどりの林に囲まれ風格があり昔は良かったと言う感じのホテルです。でも温泉は良くてまあまあ寛ぎの宿でした。この近辺で温泉宿はここだけです。

夕食後の寛いだ懇親会、司住宅河野さんの情熱的、迷司会?によりカラオケは盛り上がりこれぞ親睦旅行なり。情報交換、商談なり縁談や交流の最大の機会です、おおいにやろうではありませんか。夕食、朝食はグーでした。

朝の出発時間9時。親睦旅行ではじめてゆっくりの出発です。本日のうったては

吉備津神社 (岡山市吉備津高松町)

添乗員、阿部加代子さんの機転で宮司さんに予約してくれてあり案内説明を受けました。神社の屋根は檜の皮で葺かれた比翼入母屋造形式(40年ごと葺き替える)で荘厳な本殿は一見の価値ありと見受けました。また境内に400mに近い回廊の両側にさつき、ボタン等いろいろ植栽してありますが花は終わっており花菖蒲は観賞できる予定でしたが今年は開花が遅く×。回廊の途中、鳴釜の神事で知られているお釜殿がある。鳴釜の神事は釜の鳴る音の大小、高低、長短などで吉凶禍福を占うものでお釜御殿として知られ有名である。

最上稲荷 (岡山市北区)

日本3大稲荷のひとつとして仏教の流れをくんで発展してきたようですが、行ってビックリ来て

みてビックリ、100 m以上はある参道両側の商店の大半が閉まっておりこの商店街にある〇〇やに昼食を予約しており食事をしたのですが、蒸し寿司、うどん、まずかったですね。旅行社にも抗議しましたが参加者の皆さんごめんね。しかし割り戻しはありませんが(笑って許して下さい。) 稲荷と言えば商売繁盛を祈願し、かなえてくれると信じ張り込んで10円のお賽銭をしたのですが無駄になったか、残念。

長法寺

ここは4000本近いあじさいがあるのですが花は10日先とのことで×。通過す。

まきばの館 (岡山県久米郡美作町)

ここはラベンダーが少し咲いていたがこれぐらいでは徳島からのお客さんを満足させることはとてもできません。館内で仕事師は見えているが客はちらりほらり、これでは採算とれまいと、よけいな心配をしましたが、宅建の皆さん要らぬ気遣いご無用にござんす。ここは県営でござんすので。

これで今回の親睦旅行全日程を終了しました。

16時前全員元気でまきばの館を出発帰路につき徳島に19時半頃？皆さん無事帰徳、天気もよかったです楽しい旅行でした。ありがとうございました。

※今回の親睦旅行は2日前まで天気予報では雨50～70%で心配していましたが2日間良い天気に恵まれた。参加者の真心が天に通じたのでしょうか。拍手 パンパン

※全体を通して親睦旅行の目的を果たせたのでは、若きニューフェイスの参加もあり次回も大勢参加して親睦旅行に行きましょう。参加すれば楽しさも充分体験できます。

※尾道千光寺へのおすすめは、数千本のサクラ花咲く4月、愛する人(年齢不問)と詩碑を読みながら味わいながら、ゆっくり文学のこみちを散策する。なんとロマンチックでしょう。行ってらっしゃい。



湯迫温泉と千光寺・吉備散策 平成23年6月5日～6日